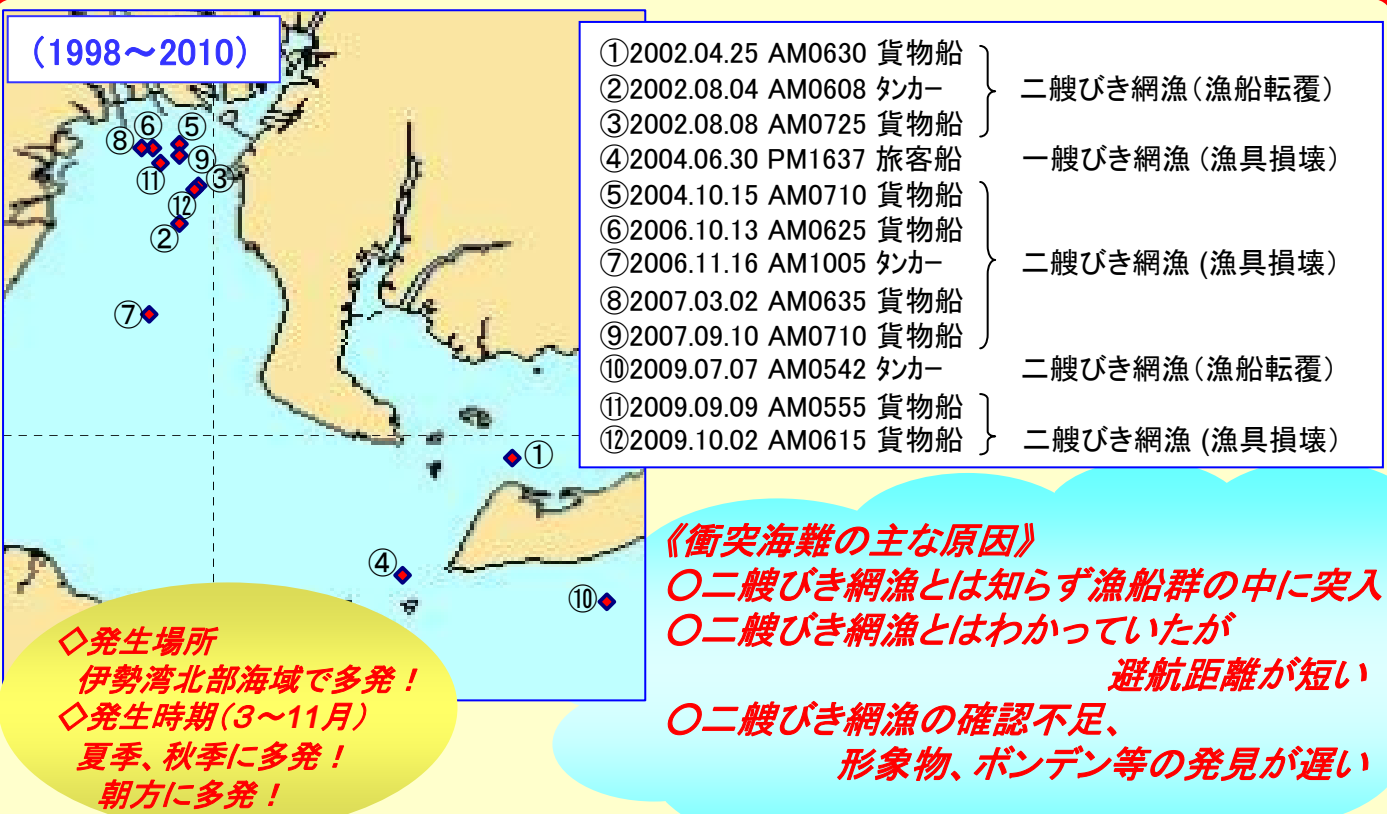


操業漁船に注意！！

伊勢湾・三河湾では、ほぼ周年を通じて、貨物船等の主要通航路に重なるように、船びき網漁業が活発に行われています。

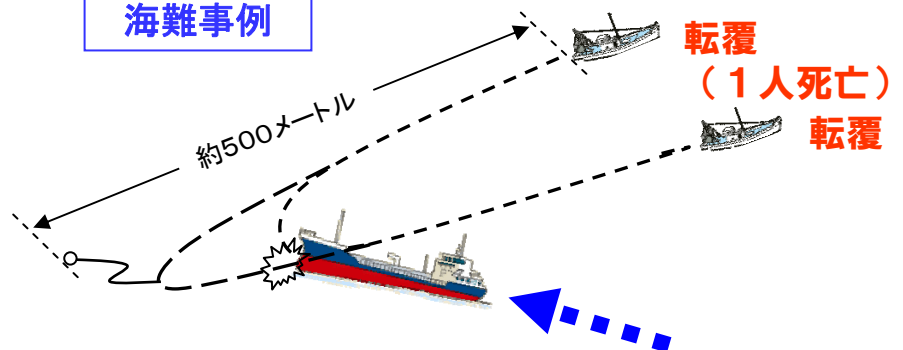
特に、2隻の漁船が対になり網を曳く船びき網漁業は、最大500mに及ぶ網を曳き、貨物船等がこの網を引っ掛け漁船が転覆するなどの事故が発生しています。

伊勢湾・三河湾における貨物船、タンカー等と船びき網漁船との衝突海難発生状況



海難事例

早朝の名古屋港沖を貨物船が航行中、操業中の漁船団を認めたため、減速・変針し、十分避けて航行したつもりだったが、船びき網を引っ掛け、網船2隻を転覆させた。



船びき網漁船・漁具との衝突を避けるために

◎漁船群はまとめて、十分な距離を離して避航

◎漁船群の操業範囲には進入しない

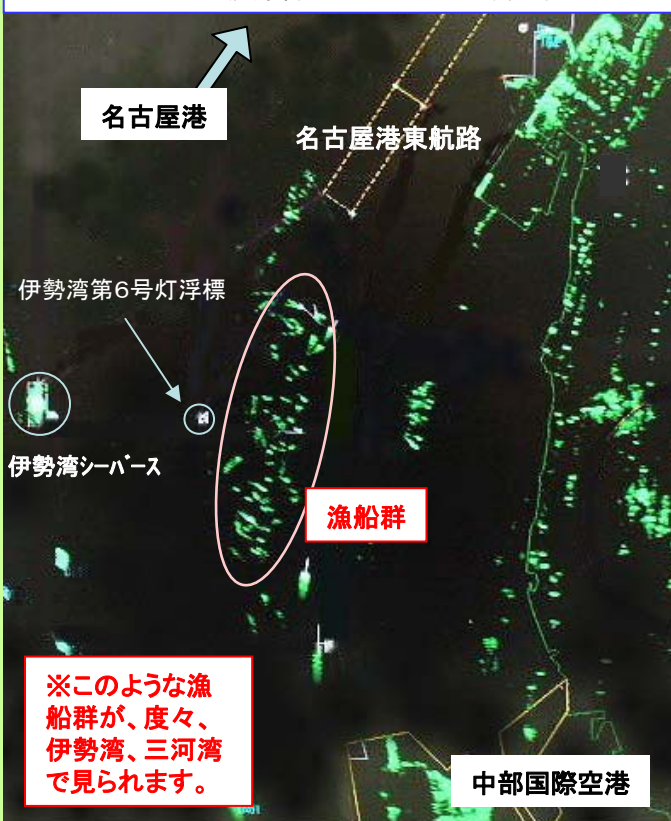
◎双眼鏡による嚴重な見張り

- ・漁船の速度、進行方向の確認
- ・漁船船尾からえい網索が出ているか、船尾方向にボンデンはないか

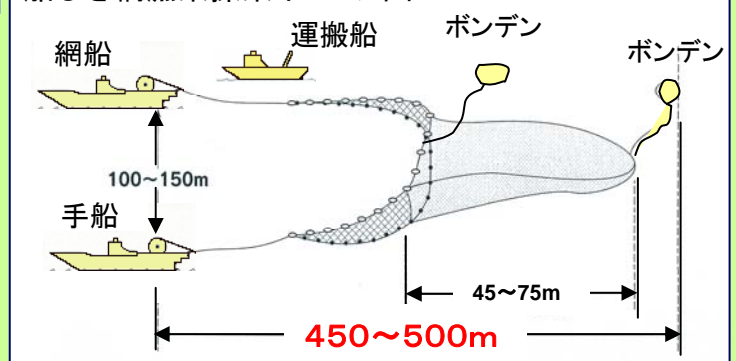
伊勢湾シーバース



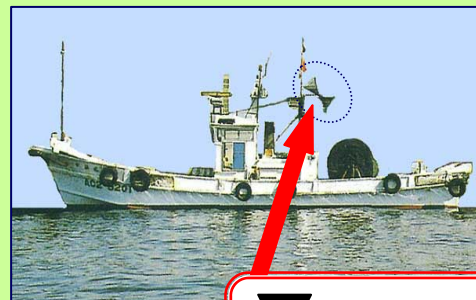
レーダー画面での漁船群(2008.9.30 0600頃の状況)



船びき網漁業操業イメージ図



* 曳き網は、海上からは視認できません



操業中は鼓形形象物を掲げています。